

平成27事業年度

決算報告書

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)



国立大学法人

東京医科歯科大学

平成27事業年度 決算報告書
(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

国立大学法人東京医科歯科大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算 - 予算)	備 考
収 入				
運営費交付金	13,448	13,609	160	(注1)
施設整備費補助金	384	534	150	(注2)
補助金等収入	1,113	1,315	201	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	49	49	-	
自己収入	34,524	36,100	1,575	
授業料、入学料及び検定料収入	1,605	1,628	22	(注4)
附属病院収入	32,477	33,844	1,366	(注5)
財産処分収入	-	14	14	(注6)
雑収入	440	613	172	(注7)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	4,790	5,108	317	(注8)
引当金取崩	-	231	231	(注9)
長期借入金収入	1,123	705	△ 417	(注10)
目的積立金取崩	209	-	△ 209	(注11)
計	55,643	57,654	2,010	
支 出				
業務費	44,913	46,207	1,293	
教育研究経費	12,748	11,819	△ 928	(注12)
診療経費	32,165	34,387	2,221	(注13)
施設整備費	1,556	1,289	△ 267	(注14)
補助金等	1,113	1,315	201	(注15)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	4,790	4,854	63	(注16)
長期借入金償還金	3,268	3,246	△ 22	(注17)
計	55,643	56,912	1,268	
収入－支出	-	741	741	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、主に過年度より繰越した退職手当分等により増加したため、予算額に比して決算額が160百万円多額となっております。
- (注2) 施設整備費補助金については、施設整備費補助金の受入額が設計変更等により見込みを上回ったため、予算額に比して決算額が150百万円多額となっております。
- (注3) 補助金等収入については、補助金等の受入額が見込みを上回ったため、予算額に比して決算額が201百万円多額となっております。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、学生納付金の増により、予算額に比して決算額が22百万円多額となっております。
- (注5) 附属病院収入については、手術件数の増加や差額室料の増加等による診療単価の増及び患者数の増等に伴う増収により、予算額に比して決算額が1,366百万円多額となっております。
- (注6) 財産処分収入については、土地の売却額等により予算額に比して決算額が14百万円多額となっております。
- (注7) 雑収入については、主に財産貸付料等の増収に努めたことにより、予算額に比して決算額が172百万円を多額となっております。
- (注8) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算段階では予定していなかった受託研究の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が317百万円多額となっております。
- (注9) 退職手当及び賞与の支払いに伴い、相当額について引当金を取り崩したことにより、231百万円を計上しております。
- (注10) 長期借入金収入については、設計変更等の理由により借入金額を変更したため、予算額に比して決算額が417百万円少額となっております。
- (注11) 目的積立金取崩については、第3期中期目標期間へ繰り越す必要が生じたため、予算額に比して決算額が209百万円少額となっております。
- (注12) 教育研究経費については、経費の節減に努めたこと及びセグメント調整に伴い、教育研究経費のうち診療に係る人件費を診療経費に計上したこと等により、予算額に比して決算額が928百万円少額となっております。
- (注13) 診療経費については、(注5)で示した理由による附属病院収入の増収に伴う医薬品費・診療材料費等の増及び(注12)で示した理由等により、予算額に比して決算額が2,221百万円多額となっております。
- (注14) 施設整備費については、(注10)で示した理由により、予算額に比して決算額が267百万円少額となっております。
- (注15) 補助金等については、(注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が201百万円多額となっております。
- (注16) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注8)に示した理由により、予算額に比して決算額が63百万円多額となっております。
- (注17) 長期借入金償還金については、予算段階で予定されていた借入金返済利率が変更となったことにより、予算額に比して決算額が22百万円少額となっております。